



ヤマザクラ

2023年(令和5年)1月31日(火)発行

新年にあたって

理事長 木田章一

新年明けましておめでとうございます。

昨年も、新型コロナウイルス感染がいわきでも拡大し、現在、第8波が猛威を振るっておりますが、会員のみなさんも日常生活に大きく影響しているものと思いますが、当会の活動についても感染防止対策を講じて、ほぼ予定どおり実施いたしました。

「ろうきん森の学校」は2期目（2015～2024年）の8年目となり、2期目の目的である「森づくり」から始めて「人づくり・地域づくり」につなげる環境教育事業をさらに発展させることを目指しています。当会も、この目的達成のため会員の皆さんとともに活動してまいります。

昨年12月1～2日にコロナの影響で2年延びた、ろうきん森の学校2022年度の中間事務局会議が、湯の岳山荘で行われ全国各地から19名の参加がありました。会議で各地区の活動状況を知り、大いに刺激を受けたところです。

新年にあたり昨年の主な活動を振り返ってみたいと思います。

【ろうきん森の学校】

新型コロナの影響はほとんど無く、例年通り行うことができました。

【子どもの冒険ひろば】

昨年6月から2回土曜日の午前・午後に実施しており、これまでに305人の参加がありました。参加者は幼児と小学校低学年が多くリピーターも沢山来ていることから、来年度も継続する考えであります。

【湯ノ岳自然学校 in いわき】

昨年7月から始めた自然学校は、農業班、木工班、森林整備班、観察班の協力を得て、これまでに15回155人の参加がありました。今後も活動内容を充実して参加者に喜んでもらえるようにしていきたいと思っております。

【9月】国際ワークキャンプの支援を1回実施しました。

- ・(9/5～9/9) 参加者11名（早稲田大学生）

コロナ前は外国人の方が日本人より多くいましたが、コロナの影響で入国できなくなり、日本人のみの参加となりました。

※国際ワークキャンプとは、世界の若者達が共に生活しながら、住民たちと森林や畑の手入れ、古民家の修理など地域で必要とされる活動に取り組む合宿型ボランティア活動。

【12月4日】育樹祭2年目を開催、湯ノ岳山荘バンガローの東側のナラ枯れ木の伐採跡地にクヌギ120本を植樹しました。

農業班、木工班、森林整備班、プログラム班がある中、本会発足時には一番多かった森林整備班が少なくなり活動が思うように進みません。森林整備に関心のある方を募集しております。

今年も「安全第一に楽しく」をモットーに活動していただくようお願いいたします。

本会創立 20 周年を迎えて(6)

副理事長 松崎和敬

〈2011 年度〉

【市民の森づくり】

- 4/2～3/31 湯ノ岳 キノコ作業、炭焼、倉庫建設、フィールド整備等 (688 名)
4/4～3/26 藤原 畑作業 (484 名)
5/13～12/15 戸渡 自然体験活動フィールド整備、そば栽培、間伐材搬出 (130 名)
5/28、10/8、10/29
好間 田植え、稲刈り、稲こぎ (30 名)
5/28、10/9、2/15、17、18
岩出 田植え、稲刈り、広葉樹抜き切り (68 名)
8/20、1/11 新舞子 下刈り作業、間伐材搬入 (11 名)
8/24～3/23 21 世紀の森
下刈り、植樹、山火事跡地整備、プロ野球の森・歩道整備、
自然冒険ゾーン松伐採作業 (269 名)
9/5～1/27 田人 田人 2 小学校林整備 (16 名)
10/7～3/23 中央台 明星大学学校林観察コース整備 (会員 51 名、他 67 名)
11/5 山都町 うつくしま育樹祭 (4 名)
11/19 錦町 日本環境協会ドングリプロジェクト支援 (会員 2 名、他 2 名)

【森とのつき合い方の勉強、プログラム開発】

- 4/3、6/15、10/7
湯ノ岳 筑波大田村先生による放射能勉強会、講演会、線量調査勉強会
(会員 48 名、他 42 名、スタッフ 1 名)
4/7～3/29 湯ノ岳 プログラム勉強会 (会員 255 名、スタッフ 34 名)
6/4 湯ノ岳 林業活性化センター講演会 (会員 7 名)
6/12、7/28 下郷町 キノコ栽培法勉強会 (会員 5 名)
7/19 湯ノ岳 木質バイオマス利用についての勉強会 (森のエネルギー研究所研究員)
(会員 2 名)
7/29、8/5、6、7
湯ノ岳 木育教育指導者研修会と事前準備 (会員 28 名、スタッフ 3 名)
8/10 湯ノ岳 EM 培養器取扱勉強会 (会員 3 名、他 2 名)
8/19、20、21 山梨 森林 NPO 活動指導者養成講座 (会員 3 名)
9/3 湯ノ岳 EM 技術による除染研修会 (比嘉先生) (会員 5 名)
9/13、14、15、16
湯ノ岳 作業機械研修会支援と事前準備 (活性化センターへの協力)
(会員 9 名、スタッフ 24 名)
10/21、22、23 山梨 森林コーディネーター養成講座 (会員 6 名)
10/22 福島県林業祭講習会 (会員 1 名)
10/24、25 湯ノ岳 自然体験活動リーダー養成研修会 (会員 14 名、他 38 名)
11/3～6 猪苗代 自然体験活動指導者研修会 (会員 12 名)
11/12 須賀川市 うつくしま 21 森林づくりネットワーク活動発表会 (会員 2 名)
11/17、22、24、26、12/1、8、9、10、27、1/20、21

	中央台	いわき明星大自然体験プログラム研修会と事前準備 (会員外 146、スタッフ 49 名)
12/17、18	栃木	関東・東北環境教育ミーティング (会員 2 名)
1/23、24、25	東京	森づくりコミッション研修会 (会員 3 名)
1/24	湯ノ岳	ロープワーク研修会 (会員 9 名、スタッフ 1 名)
1/25、26	東京	はつらつ林業女性交流会 (会員 2 名)
2/2	郡山	福島県林研グループ研究発表会 (会員 3 名)
2/7	湯ノ岳	自然観察会プログラム検討会 (スタッフ 4 名)
2/20、21	湯ノ岳	プロ野球の森整備関係研修会 (川嶋先生) (会員 11 名、会員外 6 名)
3/12	湯ノ岳	木質バイオマス利用研修会 (活性化センター主催) (会員 5 名)
3/23、24、25	湯ノ岳	グリーンウッドワーク研修会と事前準備 (講師 5 名) (会員 20 名、スタッフ 2 名)
3/28	郡山	EM による放射能除染研修会

【調査活動】

4/25、26、5/27、6/4、5、6/14、7/3、4、16、17、27、28、8/2、3、5、6、12、21、22、23、24、9/21、29、30、10/3、11/12、13、12/5、6、2/12、3/1、2		筑波大土壌調査支援 (会員 45 名、他 2 名)
6/1	田人 2 小学校	林調査 (会員 4 名、他 3 名)
6/12		夏井川流域水質調査 (会員 3 名)
6/16		戸渡地区放射線量調査 (筑波大田村先生他) (会員 3 名)
6/29、30		戸渡自然体験活動フィールド調査 (会員 10 名)
9/2	田人 2 小学校	林水源調査 (会員 3 名)
10/8		海岸の放射線量調査 (筑波大田村先生) (会員 3 名)
12/20		観察コース放射線量測定 (会員 2 名)
1/27、2/3、10、17、21、27、3/2、16		明星大学校林調査 (地形・地質調査 (富田先生) を含む) (会員 38 名)

【自然観察会・自然体験活動・自然案内人養成講座】

4/9、16、30、5/7、6/4、7/9	湯ノ岳	地元親子森あそび活動支援 (参加者 520 名、スタッフ 42 名)
4/23、5/21、6/19、7/17、8/21、9/25、10/16、11/19、12/17、18、1/21、2/19、3/17	湯ノ岳	ろうきん森の学校自然体験活動と事前準備 (参加者 205 名、スタッフ 25 名)
5/3、6、6/4、5、8/29、9/5、6、15、21、10/16、18、19、11/4、13、12/2、1/18、2/29、3/13	田人	田人 2 小環境教育支援と事前打ち合わせ (参加者 121 名、スタッフ 66 名)
5/17、22、29、6/25	湯ノ岳	自然案内人養成講座と事前準備 (会員 39 名、他 13 名、スタッフ 8 名)
5/17、19、30、6/2、7/6、12、10/27、11/7、9、10、16、24、30、1/31、2/7、8、22、23	江名	江名小環境教育支援と事前準備 (会員 256 名、スタッフ 101 名)
6/15	湯ノ岳	つくばフォレストクラブメンバー観察会 (参加者 13 名、スタッフ 3 名)
6/16	戸渡	つくばフォレストクラブメンバー観察会 (参加者 10 名、スタッフ 5 名)
8/10	湯ノ岳	パルシステム福島木育教育支援事前打合せ (参加者 1 名、スタッフ 1 名)
8/12	湯ノ岳	ろうきん友の会自然体験活動事前打合せ (参加者 2 名、スタッフ 3 名)
9/4	小名浜	パルシステム福島親子木育活動支援 (参加者 200 名、スタッフ 9 名)
9/11	五色沼	青少年育成会自然観察会 (参加者 49 名、スタッフ 2 名)

10/12 湯ノ岳 パルシステム福島自然体験活動（参加者 10 名、スタッフ 8 名）

10/14、15、16、17、18、11/12、14、16、17
戸渡 トチギ環境未来基地メンバー自然体験活動と準備
（参加者 52 名、スタッフ 32 名）

10/19、11/5 湯ノ岳 中島村婦人会自然観察会と下見（参加者 24 名、スタッフ 8 名）

10/20 湯ノ岳 内郷授産所自然観察会（参加者 33 名、スタッフ 10 名）

10/30 湯ノ岳 ファミリーマート自然体験活動事前打合せ（スタッフ 2 名）

11/2、8、15、22、12/5、6
錦東小 環境教育支援と事前打合せ（参加者 105 名、スタッフ 36 名）

11/8、14、24、28、1/25、30、2/1、2、15、16、24
上遠野小 環境教育支援と事前打合せ（参加者 166 名、スタッフ 43 名）

11/13 石森山 自然体験活動支援（参加者 25 名、スタッフ 2 名）

11/23 岩出 金成公園岩出の郷自然体験（参加者 40 名、スタッフ 5 名）

11/24、25、26、27
錦町 ファミリーマート木育クラフト教室支援と準備
（参加者 160 名、スタッフ 19 名）

12/11 湯ノ岳 労福協メンバー自然体験活動（参加者 38 名、スタッフ 8 名）

12/26、1/14、2/14、28、3/8、9、10、11
湯ノ岳 自然観察指導員研修会（NACS-J と共催）と事前準備
（参加者 46 名、他 101 名、スタッフ 52 名）

1/18 藤原幼稚園 木育教育支援（参加者 32 名、スタッフ 8 名）

2/22 湯本幼稚園 木育教育支援（参加者 20 名、スタッフ 6 名）

3/20、21 湯ノ岳 自然体験活動プログラム研修会（進士講師）と事前準備
（参加者 8 名、スタッフ 3 名）

【ろうきん森の学校中間事務局会議報告】

令和4年12月1日(木)～2日(金)にかけて、ろうきん森の学校中間事務局会議が2年ぶりに対面形式での実施となり、福島地区がホスト役を務めました。

全国5地区(富士山、新潟、岐阜、広島、福島)の代表と労働金庫連合会の代表、合わせて19名が参加しました。

1日目は、湯ノ岳山荘研修室で、各地区の報告や今後に向けての方向性について熱心な話し合いが行われました。

夜は、ゆったり館で懇親を深め、2日目は、岩出の郷や新舞子浜の黒松の植林の現場を視察し、昼食に「常磐もの」を味わっていただきました。

21年目以降も継続するかどうか、今後の方針が待たれるところです。

(馬場口 勝彦 記)



【ろうきん森の学校の活動報告】

1 令和4年10月16日(日) (天候・曇)

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト

(2) 参加者数 38名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「ドングリころころ」というテーマで実施しました。いろいろな種類のドングリを見比べた後、実際にドングリを探しながら森の中を歩きました。

自然体験活動は、畑でサツマイモの収穫体験を行いました。

木工工作は、「ドングリ」を使ってドングリ工作をしました。

今回の昼食は、サツマイモご飯と天ぷら、味噌汁でした。



2 令和4年11月20日(日) (天候・晴)

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト

(2) 参加者数 40名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「カレンダーに使う落ち葉を探そう」というテーマで、紅葉が鮮やかな葉っぱや形が面白い葉っぱなどを探しながら森の中を歩きました

自然体験活動と木工工作は、落ち葉で来年のカレンダーを作りました。個性的なカレンダーが並びました。

落ち葉のプールを作りました。子どもたちは、お宝拾いに夢中でした。

今回の昼食は、冬野菜カレーとサラダでした。



3 令和4年12月18日(日) (天候・曇)

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト

(2) 参加者数 32名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「紅葉のトンネルを歩こう」というテーマでしたが、紅葉は終わっており、葉っぱがあると見つけにくい「鳥の巣」を探すなど、葉っぱが落ちた森の中を歩きました。

自然体験活動は、そば打ち体験をしました。

木工工作は、クリスマスリースを作りました。

今回の昼食は、手打ちそばと天ぷらでした。



(馬場口 勝彦 記)

【植樹祭の報告】

令和4年12月4日(日)に第8回植樹祭がバンガロー東側の斜面で行われました。植樹祭の会場までは自然観察会をしながらモミジの紅葉を楽しみました。

植樹祭では、まず今井先生から、クヌギの苗の植え方を教わりました。親子で、仲間で、おじいちゃんとお孫さんで、力を合わせて植樹体験。全部で120本の苗を植えました。

今回参加した子どもたちが、大人になる頃には、立派なクヌギの林になっていることを願っています。



【森林整備班の活動報告】

1 定例活動

今期は、栗園跡地の草刈り等や、昨年から実施の湯ノ岳山荘エリアでの植樹会場関連の作業を行いました。

(R4.10.1~12.28)

月/日	曜日	天候	作業事項	参加者(名)
10/1	土	晴	植樹会場草刈り作業	4
5	水	曇	バンガロー周辺草刈り作業	4
12	水	曇	回廊脇樹木伐採、草刈り作業	7
15	土	曇	炭出し、薪入れ、火入れ作業	6
19	水	曇	クヌギ苗畑の草刈り作業	5
26	水	晴	栗園跡地草刈り作業	6
11/2	水	晴	植樹祭使用竹取り(笠石)	5
5	土	曇	植樹会場支柱立て	6
9	水	晴	栗園跡地草刈り作業	6
16	水	晴	栗園跡地の伐採、枝処理	4
19	土	曇	栗園跡地草刈り作業	7
23	水	雨	チェーンソー講習会準備	6
30	水	曇	栗園跡地草刈り作業	6
12/3	土	曇/雨	植樹祭準備	6
7	水	晴	クヌギ支柱の補強	3
14	水	晴	チェーンソー講習会準備	9
17	土	曇	研修室前の梅、サルスベリの剪定	5
21	水	曇	栗園跡地ナラ枯木プロ伐採後の伐木処理	4
28	水	晴	道具の手入れ	8
計				107

2 定例整備以外の活動

植樹祭準備に協力し、12月4日の植樹祭には24名の参加がありました。

3 海岸林整備作業

今回作業はありませんでした。

(木田記)



【農業班の活動報告】

お盆が終わると秋野菜の種子まき、苗づくりが始まります。

白菜のポット蒔き、大根・大カブの直まきなどです。

定例会の作業内容は次のとおりです。

9月初旬：早稲田大学生の農業体験で草刈り、耕運機の操作、ラッキョの種子蒔きなど行いました。

9月中旬：育った白菜の苗40本を移植

9月下旬：玉葱の種子蒔き

10月初旬：自然学校4家族の農作業体験でさつまいもとカボチャ、エゴマを収穫

10月20日：ソラマメのポット蒔き80ケ中60%の発芽がありました。

さといも、さつまいもを全部収穫し5軒の地主に配る、また、子ども食堂へ10kgのさといもを寄付しました。

11月～：玉葱の移植準備、大根、さといも、ネギの収穫をしました。

12月には木工班の協力で堆肥枠を製作してもらった。関口先生が市の仕事をする事になり12月で農業班を辞めることになりました。

○追記

農業班リーダーをR5年1月から鈴木邦夫さんに替わってもらいました。

(高桑記)



【木工班の活動報告】

〔男性班〕

今期は子どものために幅2m、高さ3mのコンパネ製のボルダリング用の壁を製作しました。

ツリーハウスの側面に設置して、ツリーハウスに登れるようにしました。子どもたちは喜んで登っています。

また年末にはミニ門松を作りました。竹をカットし、袴に藁で作った菰をまき、松、ナンテンそれにササなどで飾り付けました。とても素晴らしく出来上がり良いお正月を迎えられそうです。



〔女性班〕

10月は竹製の菜箸を作りました。11月には先月の箸つながりですのこで桜の小枝で箸置きを作りました。

12月にはクリスマスに向けてリースを作り、またお正月用にミニ門松を作りました。

(佐藤勝美 記)



【観察班の活動報告】

10月2日は檜葉町の木戸川溪谷、参加者は11名。

原発事故以来初めて行きました。森の中はまだ1.5~3 μ Svの放射能が残っています。木と花とシダを混ぜると200種を超える植物があり、アオイカズラという日本では広島にしか無いはずの希少種が、外来種の同種が法面に吹き付けられ駆除できないほど増えていました。外来種は難しい問題を含んでいます。V字谷のせいかアップダウンの多い遊歩道でした。

11月6日は矢大臣山。参加者は12名。矢大臣山はいわき市では1番高い山で標高965m。前回、21年7月に小野町湯沢側から挑戦しましたが、頂上に行きつくことが出来なかったため、今回は川前小白井側から登りました。登り口では葉の付いていた木も頂上ではすっかり落葉しており山の高さを感じました。お天気にも恵まれたので眺めが素晴らしかったです。またマユミの実がまるでモモの花のように鮮やかなピンクで枯れ木に映えていました。草花は枯れていましたが、樹木は100種類も見つけることが出来ました。クロカンバという、図鑑で調べてやっとわかるような珍しい木も見つかりました。

12月は勿来の関遊歩道。地元の会員さんも2名案内をして下さり参加者は15名。けっこう寒い日で途中小雨も降りましたが、地元の方しかわからない遊歩道も案内していただき、年の締めにあつた楽しい観察会でした。暖かい所ならでのサネカズラ(ビナンカズラ)の赤い実や、美味しいフユイチゴも味わうことが出来ました。また、いわきはほとんどがヒサカキなのですが、サカキも1本見つけることが出来ました。シダ類も多く、お正月の飾りについてはウラジロや、紅葉するシダとして珍しいホラシノブも見つけることが出来ました。

23年もコロナやインフルエンザに負けず、近隣の山や溪谷を観察したいと思います。申し込み無しで当日集合場所に集まれば、時速500mののんびりした観察会が楽しめます。まだ参加したことのない方も今年はいらっしゃいませんか。

(古川 記)

【プログラム班の活動報告】

1 学校・幼稚園等の支援活動

今期は例年一年の中で最も忙しい時期ですが、今年度は10月に4回、11月に9回それに12月に1回併せて14回の支援を行いました。

その活動の内訳は、別表のとおりです。

学校等における学習支援活動(10/1～12/31)

No.	月 日	学校等名	学年	学習	参加者数	支援者数
1	10月19日(水)	綴小	3・4・5・6	森林環境学習	26	11
2	10月25日(火)	錦東小	1	生活科	29	7
3	10月26日(水)	綴小	1・2	森林環境学習	15	6
4	10月28日(金)	藤原小	1	生活科	28	5
5	11月7日(月)	藤原小	1・園児	生活科	46	6
6	11月8日(火)	藤原小	3	総合学習	29	7
7	11月9日(水)	江名小	1	生活科	15	6
8	11月10日(木)	錦東小	1・園児	生活科	55	8
9	11月16日(水)	錦東小	3	総合学習	22	6
10	11月17日(木)	平六小	3	総合学習	46	9
11	11月18日(金)	綴小	5	森林環境学習	11	8
12	11月22日(火)	江名小	3・4	総合学習	33	9
13	11月30日(水)	中央台北小	4	総合学習	32	7
14	12月8日(木)	江名小	1・園児	生活科	22	8
計					409	103

その支援の活動のようすの一部は、次の写真のとおりです。



2 その他の支援活動

10月20日(木) いわき市職員退職者会 湯ノ岳散策支援 参加者20名 支援者8名
10月21日(金) 平ろうきん友の会 秋の散策支援 参加者15名 支援者10名
(佐藤 烈記)

【子どもの冒険ひろばの活動報告】

1 令和4年10月8日(土) (天候・曇)

(1) 実施内容

この日、大活躍したのは「リヤカー」。男の子が大勢で、乗ったり、押したりしながら芝生広場を走り回っていました。

(2) 参加者数 23名



2 令和4年10月22日(土) (天候・晴)

(1) 実施内容

この日は、芝生広場に「ジップライン」が初登場！安全面を考慮して設置し、必ずヘルメットを着用します。そして親が付き添います。はじめは怖がっていた子どももだんだん楽しくなり、何回も繰り返すうちに笑顔になっていきました。

(2) 参加者数 26名

3 令和4年11月12日(土) (天候・晴)

(1) 実施内容

この日は、クライミングウォールが初登場！木工班で角度やグリップの位置を工夫し、設置してくれました。子どもたちは興味津々。早速チャレンジ開始！安全のためヘルメットをかぶり、落下してもケガをしないようにクッションとなるチップを敷きました。クリアする子もいれば、途中まで頑張る子もいます。大人たちは、「がんばれ！」と応援しています。新たな名所が誕生しました。

(2) 参加者数 52名



4 令和4年11月26日(土) (天候・雨後曇り)

(1) 実施内容

午前中は雨で森の工房で自由遊び。午後は雨が止んだので、芝生広場で遊びました。雨の後だったので、芝生がよくすべり、ソリ遊びは楽しそうでした。

(2) 参加者数 21名

5 令和4年12月10日(土) (天候・晴)

(1) 実施内容

小春日和の暖かいこの日は、落ち葉のプールが大人気。ダイビングしたり、落ち葉をかけあったり、落ち葉を布団にして寝てみたりと、思う存分、落ち葉のプールを楽しんでいました。

(2) 参加者数 31名





6 令和4年12月24日(土) (天候・晴)

(1) 実施内容

この日は前回とはうってかわって木枯らしの吹く寒い一日。氷ができていたので、しばらく氷遊び。たたいたり、割ったり、触ってみたり。氷遊びもこの時期にしかできない遊びですね。芝生広場は風が強かったため、森の中へ冒険に行きました。森の中はあまり風がなく気持ち良く歩きました。

(2) 参加者数 10名

(馬場口 勝彦 記)

【湯の岳自然学校 in いわきの活動報告】

1 令和4年10月8日(土) (さつまいもの収穫体験・農作業班)

(1) 実施内容

農作業班から収穫の仕方を教わった後、家族ごとにさつまいも掘りが始まりました。大人がスコップで土を掘り起こし、子どもが土の中から掘り出します。中には子どもの顔より大きなサツマイモも。収穫後は、スイートポテトを味わってほっと一息。お土産に袋いっぱいさつまいもを持ち帰ってもらいました。

(2) 参加者数 13名



2 令和4年10月15日(土) (木炭づくり体験・整備班)

(1) 実施内容

炭窯を約1年ぶりに開け、参加者と一緒に木炭を取り出しました。例年より良質の木炭ができました。取り出した木炭を袋に詰め、炭窯の中をきれいにした後、奥から1本ずつ木炭用に準備していた薪を入れていきました。炭窯いっぱいに入れ終わると、入口を粘土で塞ぎました。一連の工程を参加者にも体験してもらいました。

なかなかできない体験なので、参加者の満足度も高かったようです。

(2) 参加者数 3名

3 令和4年10月23日(日) (鬼ヶ城の遊歩道を歩こう・観察班)

(1) 実施内容

紅葉狩りには絶好の日和。いわきの奥山「鬼ヶ城」の遊歩道をゆっくり、のんびり散策しました。観察班のメンバーから自然の不思議さや面白さについて話をすると、参加者は興味津々。足元のキノコを見つけて喜んだり、山菜について質問したりと楽しい時間が流れました。最後にドングリクッキーを美味しくいただきました。

(2) 参加者数 5名





4 令和4年10月30日(日) (わくわくキノコ探検隊・事務局)

(1) 実施内容

キノコに詳しい行年さんを講師に迎え、キノコ愛好家たちと湯ノ岳山荘周辺を、キノコを探しながら散策しました。行年さんからキノコが出やすい場所を教えてくださいと、参加者は落ち葉の影や少し湿っている所など、真剣に探しました。

残念ながら「マツタケ」は見つけれられませんでした。いろいろな食べられるキノコを見つけることができました。

(2) 参加者数 15名

5 令和4年11月19日(土) (天体観察会・事務局)

(1) 実施内容

初めて外部の団体「いわき天文同好会」の皆さんとのコラボ企画。無風、晴天の絶好のコンディション。初めに研修室で、今日見ることができる星について会長の桂様から解説していただいた後、いよいよ観察会の会場へ。会場は、工房裏の駐車場。天文同好会有志の皆さん7名も合流し、それぞれが持参した望遠鏡を設置し観察スタート。

夏の大三角、木星、土星、スバル、アンドロメダ……。宇宙へのロマンに皆、寒さも忘れて大興奮！国際宇宙ステーションも見ることができました。

(2) 参加者数 34名



6 令和4年12月25日(日) (冬休み親子木工教室・木工班)

(1) 実施内容

夏に続いて2度目の木工教室は「ミニ門松作り」。材料は木工班で準備をしましたが、竹を切るところから形を整えるまでは、すべて親子で協力しながら製作しました。木工班がフォローしながら和気あいあいと作業が進み、1時間ほどで素敵な「ミニ門松」が出来上がり、新しい年を迎える準備ができました。

(2) 参加者数 10名

(馬場口 勝彦 記)

【脱穀をしました(好間)】

10月2日(日)に稲刈りした稲を11月5日(土)に脱穀しました。例年より収穫は少なかったが、11月20日のろうきん森の学校で新米を食べました。

(木田記)



【湯の岳山荘湯水！】

1月8日夜、急に水がでなくなりました。

翌日、山荘上部にある給水タンクを見ると水は全くなし。それから急いで3km先の頂上に向かい取水口を見に行くと、いつもなら少しは流れている水がほとんど流れていませんでした。

東京では昨年未から22日間連続で雨が降っていなかったとの事です。

やっと1月15日夜、雨が降りました。恵みの雨です。2011.3.11の東日本大震災では長期間に渡り断水があったことを思うと、今回は1週間で済むことができ、無事に水が出るようになりました。長い間ご不便をおかけしました。

(木田記)



編集後記

10年に一度の寒気が襲来している最中の編集作業になりました。

35号から44号まで二年半の間、会報作りに携わってきました。

当初は、誤字・脱字や行のずれ、字の大きさ、字体がまちまちであること等いろいろな点で読みにくいことが多く、毎回原稿執筆の依頼と締め切りのはざまの中、少しずつ読みやすくなるよう工夫してきたつもりです。

会報はインターネット環境にアクセスできない方にとって会の活動を知る唯一の情報源ですし、また不特定の人を相手にするホームページ等には掲載できない情報を掲載できる情報源でもあります。

これからも会報に対して会員皆様のご協力をお願いします。

(発行) NPO 法人いわきの森に親しむ会

(発行責任者) 木田章一

(事務局) 〒972-8326 いわき市常磐藤原町湯ノ岳2
湯ノ岳山荘内

TEL/FAX 0246-44-3273

E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp

HP: <http://iwaki-mori.jimdo.com/>